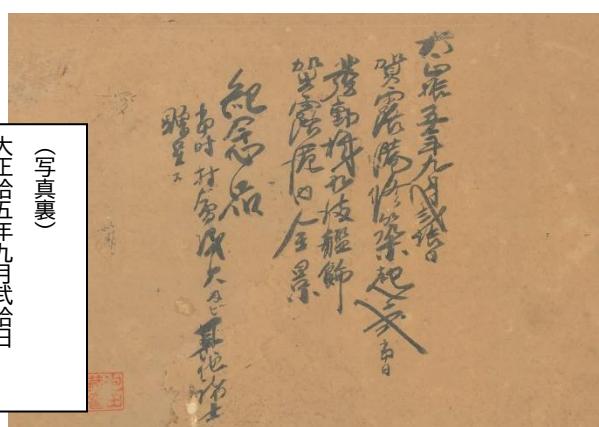


## 賀露築港基石

大正12(1923)年に始まった千代川改修工事に伴い、湖山川合流点に石巻堤延長190メートル、天幅5メートルを築造。これに接続して築堤延長220メートル、天幅7.5メートルを施工しました。賀露築港基石はその時の記念碑と思われます。(鳥取県史経済編P432)

写真右上は、当時の賀露港の全景。写真右下・写真裏には「大正15年 賀露港修築起工式」の記録があります。

昭和2(1927)年には、東防波堤延長100メートル、天幅2~5メートルを築造、昭和7(1932)年には西防波堤を修築しています。



昭和7年測図